

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ぽっぽ大胡		
○保護者評価実施期間	2024年11月18日		～ 2024年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年11月18日		～ 2024年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○職員の配置数は適切である 人員基準を超えるスタッフが支援にあたっている。	・目が行き届くスタッフ数を配置している。 ・活動リーダー、全体把握担当等、役割分担を決めて漏れがないように支援にあたっている。	・継続して人員基準を超えたスタッフの配置を行う。
2	○定期的に活動概要や情報を保護者に対して発信している 年に4回の写真入り通信と、毎日のお子様の記録や情報をアプリを通して発信している。	・デイ通信は事前に個人情報のアンケートを取り、結果に基づいた状態でアプリを通して公開している。 ・毎日の活動記録はその日の写真入りで公開しているため、保護者に文だけでなく写真でも内容を確認してもらっている。 ・デイで行っている研修も写真付きで公開している。	・今後も継続して直接写真で見てもらふ事により、保護者にも療育の内容を共有しやすくしていく。
3	○お子様が通所を楽しみにしている。	・午前にアプリを通して保護者から頂いたお子様の様子を支援に入るスタッフ全員に共有し、お子様個々の支援の方向性を確認して受け入れ態勢を整えている。 ・学校での様子をしっかりと引継ぎし、無理なく過ごせる環境を整えている。 ・楽しみながら学べる活動内容を考えて行っている。	・活動や療育の内容も、お子様が飽きないように工夫し、新しい物も取り入れていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○保護者同士の交流する場が少ない 保護者同士が交流する場として、保護者参加型のワークショップを年に2回企画している。兄弟の参加も歓迎しているが、参加者はさほど多くない現状となっている。	・平日の開催なので、お仕事をされていたり、兄弟も小学校や保育園、幼稚園に行っていて参加が難しい。	・父母兄弟の参加がしやすい様に、土曜日の企画を考えてみる。
2			
3			